

新むつ小川原株式会社は、むつ小川原開発地区及び周辺の現在の姿や立地企業・団体の活動について皆様にお伝えするため、視察いただいた方々の感想や立地企業からの近況報告などを掲載した「むつ小川原だより」を発信しております。

第3回目は日本原燃株式会社の増田尚宏 代表取締役社長からの寄稿をお届けいたします。同社は青森県六ヶ所村に本社を構える立地企業で、増田様にはむつ小川原工業地域立地企業連絡会(立地企業間の情報交換や交流等を目的とした組織)の顧問にご就任いただいております。

【寄稿】「青森の魅力にとりつかれて」日本原燃株式会社 増田尚宏 代表取締役社長

青森県六ヶ所村とご縁があり、この地で生活をはじめて、はや2年が経ちました。新潟県、福島県といった自然豊かな土地で暮らした経験もありますが、青森県では今まで以上に驚き、感激することが多い生活に恵まれています。ガイドブックでも大きく取り上げられている有名なイベント、観光地、例えば、昨年参加したねぶた祭は、ねぶたの大きさに圧倒されると同時に、観客、跳人も含め一体となった祭の雰囲気が高揚し、感動しました。

一方で、ねぶたに比べるとガイドブックではあまり大きく取り上げられてはいませんが、私が六ヶ所村に赴任してから、2年間で最も感動した青森県の魅力が、毎年冬に開催される八戸地方に春を呼ぶ豊作祈願の郷土芸能「えんぶり」です。えんぶり唄にあわせた烏帽子をかぶった太夫さんの舞が素晴らしいのは言うまでもありませんが、特に地域の子供たちによる祝福芸に感動しました。相当な練習を積み重ねているんだろうなと感じるとともに演じる幼子らのひたむきさに万感切なるものを覚えました。

えんぶりの起源は、800年前の鎌倉時代まで遡るそうです。800年にもわたって、こういった文化を伝承してきていることに感服します。子供たちも幼い頃は、何の為にやっているのか、何を演じているのかあまり意識せず、大人への成長の過程で舞や言葉の意味、この伝承の重要性に気付くことになるのだと思います。

我々も800年とは言いませんが、今後30年、40年と安全で安定した操業を維持し続けるた

めに、技術力の向上はもとより技術の確実な継承が大変重要だと思っています。このえんぶりの伝承をぜひ見習いたいと思っています。

さて、その操業に向けて、当社の再処理施設は、今年の7月に原子力規制委員会の安全審査に合格することが出来ました。東日本大震災を受けた規制との議論は、6年半に及びましたが、安全な施設を作り上げるという目的のために、技術力を高め、しっかりとした議論を行うことが出来たと前向きにとらえています。

当社が立地させて頂いている六ヶ所村は、多くの湖沼と多様な動植物が生息するなど、豊かな自然と共存して、私どもの原子燃料サイクル施設のほかにも、石油備蓄基地、風力発電施設、太陽光発電施設、核融合エネルギー研究施設、環境科学技術研究所などのエネルギー関連施設が集中立地する全国最大の集積地域です。

当社社員の6割以上、協力会社のみなさんを含めると8割以上は青森県出身者です。当社は、青森県人の力で運営する施設として、そしてエネルギー関連施設が集まるむつ小川原地区を代表する施設として、社員、協力会社、そして地元企業のみなさんとともに技術力を高め、技術を実践に継承することで、安全に操業し、立地地域のみなさまが誇りに思ってもらえる施設とすべく、頑張っています。

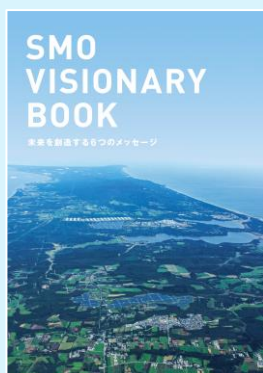


『SMO VISIONARY BOOK——未来を創造する6つのメッセージ』 発刊のご案内

このたび、弊社は創立20周年を記念し、株式会社東洋経済新報社の協力を得て、『SMO VISIONARY BOOK——未来を創造する6つのメッセージ』を発刊いたしました。

本書は未来に向けた論説を中心に構成する方針の下、有識者の先生方に現地をご視察いただき、その印象を踏まえ、10年後の世界、日本、地域、そしてむつ小川原開発地区について展望いただきました。

当社ホームページ（「私たちの取組」内）にて公開しておりますので、ぜひご高覧賜りますようお願いいたします。



本書に登場する有識者の皆様

秋地玲子様
 ポストコンサルティンググループ
 マネージング・ディレクター&シニア・パートナー
地域資源の魅力発信で、真に強い日本を創造する

瀬田史彦様
 東京大学大学院 工学系研究科 准教授
多様な視点で創造する都市と地域の未来

フランツ・ヴァルデンベルガー様
 ドイツ日本研究所 所長
地域の生産性を高めるために、今何が必要か

浅澤健様
 コモンズ投信株式会社 取締役会長
MeからWeへ——共創から生まれる新たな価値

諸富徹様
 京都大学大学院経済学研究科 教授
「もの」から「非物質的な価値」創造の時代へ

森田浩史様
 株式会社電通国際情報サービス
 オープンイノベーションラボチーフプロデューサー
「テクノロジー×幸福感」で、青森県の価値を再定義

む つ 小 川 原 I N F O R M A T I O N

むつ小川原工業地域立地企業連絡会のご紹介

むつ小川原開発地区では、当地区に立地した企業等を対象に、より良い工業地域づくりを目的として「むつ小川原工業地域立地企業連絡会」を設置し、総会の実施、広報誌の発行、ゴルフコンペの開催(いずれも年1回)を行っております。

➤むつ小川原工業地域立地企業連絡会(会員一覧、会則等) <https://www.shinmutsu.co.jp/zigyo/community.html>

土地のご購入、賃貸、一時使用等に関するご相談

新むつ小川原株式会社 青森本部
 〒039-3114 青森県上北郡野辺地町字助佐小路12-1
 TEL 0175-64-1063 FAX 0175-64-1178

➤新むつ小川原株式会社ホームページ <https://www.shinmutsu.co.jp/>

むつ小川原だよりVol.3

[編集・発行] 新むつ小川原株式会社 SMO 企画営業本部
 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館20階
 TEL 03-5218-0062 Email SMO62_kikaku@shinmutsu.co.jp

